

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日：2023年12月1日

事業所名：フォーリーフノース

サービス種類：放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	法令を遵守した定員に応じたスペースを確保しています		プログラムを検討しスペースを有効に活用できるよう工夫してまいります
	2 職員の適切な配置	法令で必要とされる職員配置をしています		写真入りの職員一覧表を作成し契約時にご紹介させていただいています。職員の変更は随時フォーリーフ通信にてお知らせしております。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	玄関のスロープ、トイレの手すり設置等、施設内はバリアフリー化の配慮を行っています。 車いす等の移動に対応可能です。		状況に応じてご家族と相談させていただき、工夫をしてまいります。チャイルドシート等は個人持ちでお預かりさせていただいています。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	衛生面に配慮し、机、棚、手すり等日々消毒を行い、物は極力置かないようにし安全な活動スペースを確保しています		心地よい環境づくりに努めてまいります
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	年間目標の設定、代表との面談を年一回実施前年度の振り返りと新年度の目標設定を行っています		今後も継続して実施いたします
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者評価は受けていません		保護者アンケートを実施して評価結果から業務改善・質の向上に努めてまいります
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	定期的に事業所内で研修を行っています 外部での研修、資格取得のための講習へも参加しています		今後も積極的に学びの機会をつくり質の向上に努めてまいります
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	計画期間ごとにアセスメントを実施し、相談支援事業所のサービス等利用計画を踏まえ計画を作成しています		保護者との信頼関係を築きアセスメントの質の向上に努めてまいります
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントをもとに職員で話し合い一人一人に応じた計画を作成しています		状況を見極めより良い計画の作成に努めてまいります
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	アセスメント時に支援内容についても保護者と話し合い記載しています		具体的にわかりやすく記載出来るよう工夫していきます

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援内容を共有し統一した支援ができるようにしています		職員一人一人が計画に対する理解を深め児童本人のためのものとなっているかを考えながら支援を行ってまいります。わかりやすい説明をおこなえるよう努めます
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	会議で内容を検討し実施しています		継続して行ってまいります
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日には近くに公園にでかけたり、休日には少し足をのばして遠う公園や博物館等へ行っています。個々の好きな事に取り組む時間も大切にしています。		保護者の方の情報やご意見をいただきながら平日にできること、長期休暇にしかできないことを検討、実施してまいります
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	屋外の活動、雨天時、季節ごとのプログラムを実施しています		固定化しないよう新しいプログラムを検討してまいります
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	職員間でその日の打合せを行っています。それぞれの一日の役割について発表し全員で共有しています		継続して行ってまいります
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	終了後には時間的な余裕がないため振り返りは行えていないが、問題があった場合にはその日に情報の共有を行っています。翌日の朝礼にて再度情報の共有を行っています		継続して行ってまいります
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	その日の様子を記録しています。支援内容の見直しを必要とする変化があった場合には記載し日々の観察をしてまいります		継続して行い検証・改善に取り組んでまいります
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングを実施し、個別支援計画書の作成及び見直しを行っています		継続して行ってまいります	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者が参加しています		継続して行ってまいります
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	移行時全員ではないが必要に応じて面談を行っています。トライアングルプロジェクトが小野市で発足し現在2校と実施しています		各機関との連携を深めていけるように努め、必要に応じて情報も共有させていただきます
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	依頼があれば行っています		個人情報の取り扱いに留意しながら行っていきたいと思います
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	利用前には情報をいただいています。利用後も相談にのっていただいています		全職員一度にはいけないが順次研修参加をすすめています
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	交流はおこなっておりませんが近くの公園で遊ぶ際は近所の子ども達と遊ぶ機会があります。	・そういった機会があれば楽しそうだなと思います	ご要望、ご意見を伺いながら必要に応じて行ってまいります
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	行事への招待等はおこなっていません。		地域の皆様にはまわりの環境整備等でお世話になっております。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明をしています		要点をおさえわかりやすいご説明ができるよう努めます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	丁寧に説明できるようところがけています		要点をおさえわかりやすいご説明ができるよう努めます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	アセスメント時の問題解決のための達成表の作成や家でのアプローチ方法の提案など状況に応じて支援させていただいています		保護者の方の本音を引き出せる、安心して相談できる関係を築かせていただきたいと思います ペアレントトレーニングと提示して進めてまいります
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日々の連絡帳や送迎時、電話連絡等で様子をお伝えするようにしています		良かったこと、問題点などその日のうちにお伝えしていくようにしています。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	内容に応じて職員間で共有し適切な助言ができるよう努めています		話しやすい雰囲気づくりに努めてまいります。相談等は随時対応致します
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	コロナウィルス感染拡大予防のため行っておりませんが実施していきたいと思っております	・コロナ禍によりその機会がない為 ・保護者同士でお話しする機会があれば嬉しいなと思っております	あったらよいとのご意見もいただいておりますので安全に留意し、再度開催できるよう検討してまいります
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	気になる事は気軽にお問い合わせいただけるよう努めています。保護者の方との関係を深めていけるよう努めております。		迅速に丁寧に対応していきたいと思っております
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳の活用。送迎時等の口頭での様子の報告を心がけております		話しやすい雰囲気づくりに努めてまいります
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月フォローアップ通信を発行し、子ども達の様子や行事についての連絡事項等を発信しております。ホームページ等の発信、ラインを活用した個人個人の情報提供もおこなっております		継続して発信してまいります
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	職員には秘密保持に関する誓約書を入社時に取り交わすとともに、保護者の方から同意書をいただいています		わかりやすい説明を心がけてまいります

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルはいつでも閲覧できるようにしています。定期的に研修会を行っています	マニュアルが具体的でなく、よくわからない。基準をはっきりしてほしい	職員間での研修の様子をフォーリーフ通信にて報告させていただいています。警報時の対応についてなど毎年度初めに発信し保護者の方との共有を図りたいと考えております。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	今年度は利用時の児童全員を含め避難訓練を実施いたしました。		実施の様子をフォーリーフ通信にて解りやすく発信してまいりたいと思います。警報時の対応についてなど毎年度初めに発信し保護者の方との共有を図りたいと考えております。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止のための指針の作成、委員会の設置。年1回以上の研修会を実施。個別の対応についてその都度話し合いを行っています		統一した対応、ケアができる体制を確保してまいります
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束等の適正化のための指針の作成、委員会の設置。年1回以上の研修会の実施。安全面に配慮し保護者の方と話し合い対応しております		保護者の方のなんでも言える事業所でありたいと思っております。一緒に考えていきたいと思っております
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	重篤な子どもはありませので保護者の方と相談しながら対応しております		保護者の方と相談の上対応してまいります
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	記録に残し、事例のあったときにはすぐに話し合い対応を検討しております。年に1度は全体の事例を検討する研修会を行っています		大きな事故に繋がらないよう気付きの気持ちを持ち、小さな事から対応していきたいと思っております